

「(仮称)高円こども園」 について②



【日時】平成28年2月6日（土） 午前 9:00～

【場所】高円保育園

奈良市子ども未来部
子ども政策課

本日の説明会の内容

- ① 幼保再編とは
- ② 市立こども園とは
- ③ 高円保育園の再編について
- ④ 施設改修の設計・工事について
- ⑤ 今後の取り組みについて

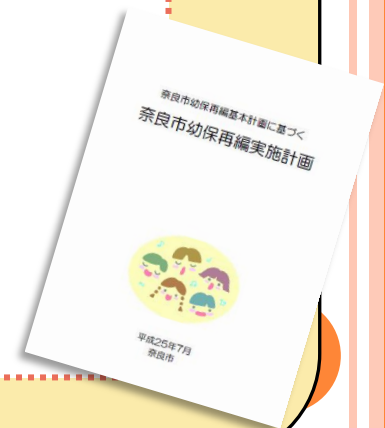


① 幼保再編とは- I

本市では、市民の皆様がこれからもずっと、「本当に安心して子どもを生み、育て、子育てに大きな喜びを感じることができる」環境づくりのため、市立幼稚園と市立保育園を一体化した「市立こども園」に再編することを計画的に進めています。

市立こども園一覧

H 21 . 4	「富雄南」
H 22 . 4	「都祁」
H 24 . 4	「左京」
H 26 . 4	「青和」 ・ 「都跡」
H 27 . 4	「帯解」 ・ 「月ヶ瀬」



① 幼保再編とは-Ⅱ [背景・課題]

背景

- 急激な少子化の進行
- 教育・保育ニーズの多様化

課題

- 市立幼稚園の園児数の減少
- 保育園の待機児童
- 市立幼稚園、市立保育園の施設の老朽化

再編

実施

- ⇒ 適切な集団規模での教育・保育
- ⇒ 希望される幼稚園利用、保育園利用ニーズを踏まえた量の確保
- ⇒ 様々な教育・保育ニーズに応えることができる施設運営

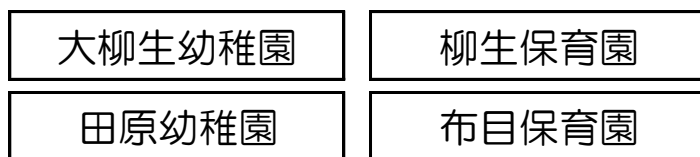
幼児教育・保育や子育て支援をこれまでより一層充実させていく必要があるが、市の財政状況が厳しいのも事実・・・

① 幼保再編とは-Ⅲ [計画]

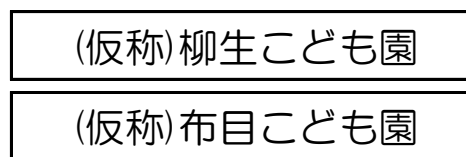
平成27年3月にさらなる再編計画を方針決定し、公表しています。

市立こども園移行計画（H28～29年度）

[現状]

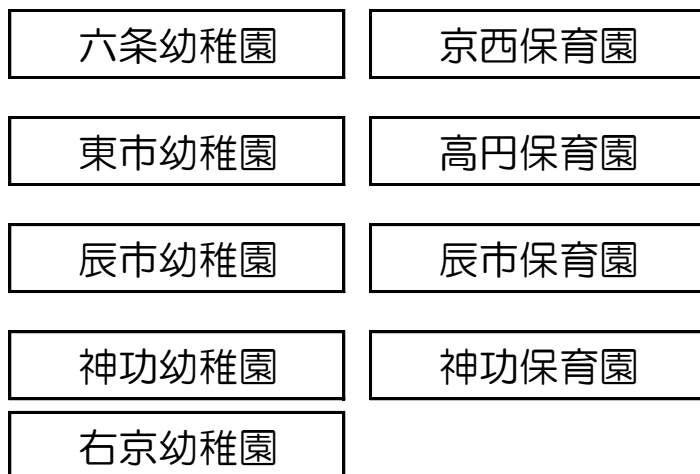


[平成28年4月]

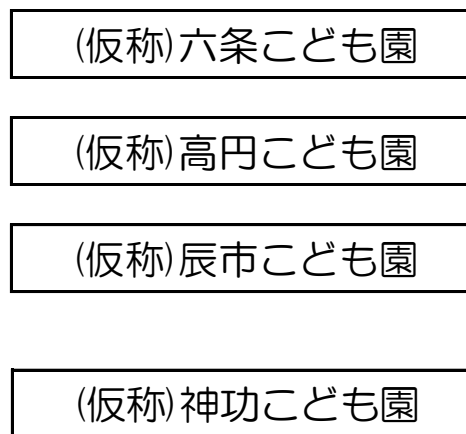


※田原幼稚園は、平成29年度から移行

[現状]



[平成29年4月]



② 「市立こども園」とは- I

長い歴史の中で、子どもや保護者と手をたずさえながら培ってきた奈良市の教育・保育

市立幼稚園

市立保育園

再編による幼保一体化

「市立こども園」
(幼保連携型認定こども園)

教育・保育を
一体的に提供

地域における
子育て支援



年齢別提供サービス



保育を必要
としない

保育を必要
とする

3~5歳
就園児

教育・保育
延長利用
給食

0~2歳
就園児

教育・保育
延長利用
給食

未就園児

親子登園や子育て相談
担当職員を各園配置

市立こども園のカリキュラムについて

奈良市では、より充実した教育・保育の実施のためにすべての市立園の先生が力を合わせて「奈良市立こども園カリキュラム」を作成し実践しています。

② 「市立こども園」とは-Ⅱ

こども園の基本的な1日のながれ イメージ図

時間	[3号認定] 保育園的な利用の 0・1・2歳児	3・4・5歳児	
		[2号認定] 保育園的な利用	[1号認定] 幼稚園的な利用
	[開園]		
7:30	順次登園	順次登園	
9:00			登園
	保育	教育・保育 (共通利用)	
	昼食(給食)	昼食(給食)	
	午睡	教育・保育 (共通利用)	
14:00		(午睡)	降園
	保育	保育	延長 利用
17:00	順次降園	順次降園	
18:30	[閉園]		

※時間は目安です。

【共通利用時間】
年齢ごとに学級で活動し、全員が一緒に遊んだり給食を食べたりします。



みんなで食べる給食はとってもおいしいよ！

② 「市立こども園」とは-Ⅲ まとめ

👉 教育・保育環境の充実

移行を機に施設改修を実施し、環境改善を図ります。また、幼稚園教諭・保育士資格の両免許を持つ職員がカリキュラムに基づき教育・保育を実施します。

👉 3歳児以上は就労状況等に関わらず施設の利用が可能

1号認定利用・・・3歳児より入園が可能になります。また、入園後に就労等を始めた場合でも、認定区分を変更することで継続して通園できます。

2号認定利用・・・入園後に就労等を辞めた場合でも、認定区分を変更することで、継続して通園できます。

👉 預かり保育の拡大、給食の実施（1号認定）

預かり保育がさらに充実します！ [開園時間] 7:30～18:30（平日）
給食ではアレルギー対応も行っています。

👉 子育て支援の充実

園に通っていないお子さんや保護者でも、未就園児親子登園や子育て相談等の利用が可能です。

③ 高円保育園の再編について- I

本市では、平成27年3月30日付けで次のように再編方針を決定しました。

再編方針について

「奈良市幼保再編実施計画」に基づき、『東市幼稚園』と『高円保育園』を再編し一体化することで、こども園へ移行します。

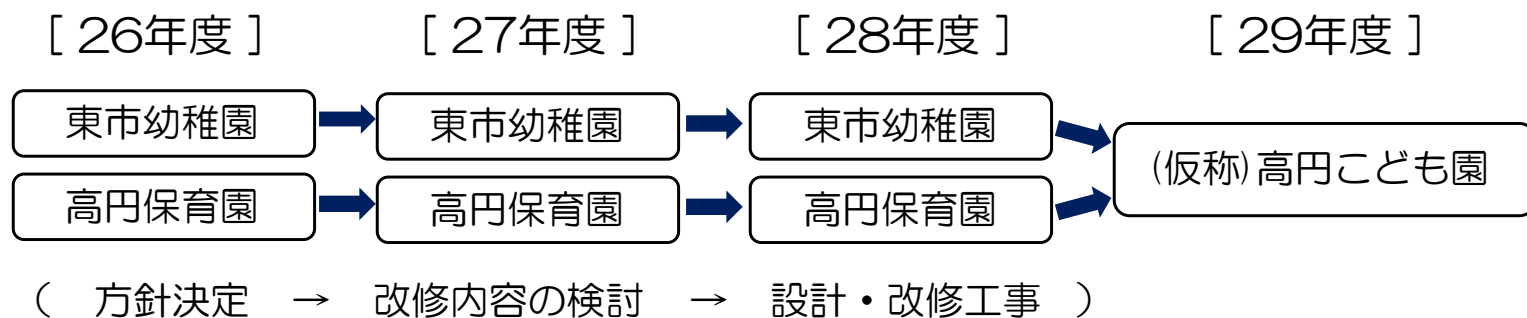
活用施設について

既存施設を有効活用するとともに、適切な集団規模で就学前の教育・保育を総合的に提供していくための施設として、乳児から幼児までの子どもたちが幅広く生活することができる高円保育園舎を活用します。

③ 高円保育園の再編について-Ⅱ

移行計画年・スケジュール概要

平成29年4月からこども園への移行を計画しています。



幼保再編に向けて

こども園への移行に向けて、積極的に幼稚園と保育園間の園児交流や教職員研修等を実施します。

④ 施設改修の設計・工事について-I

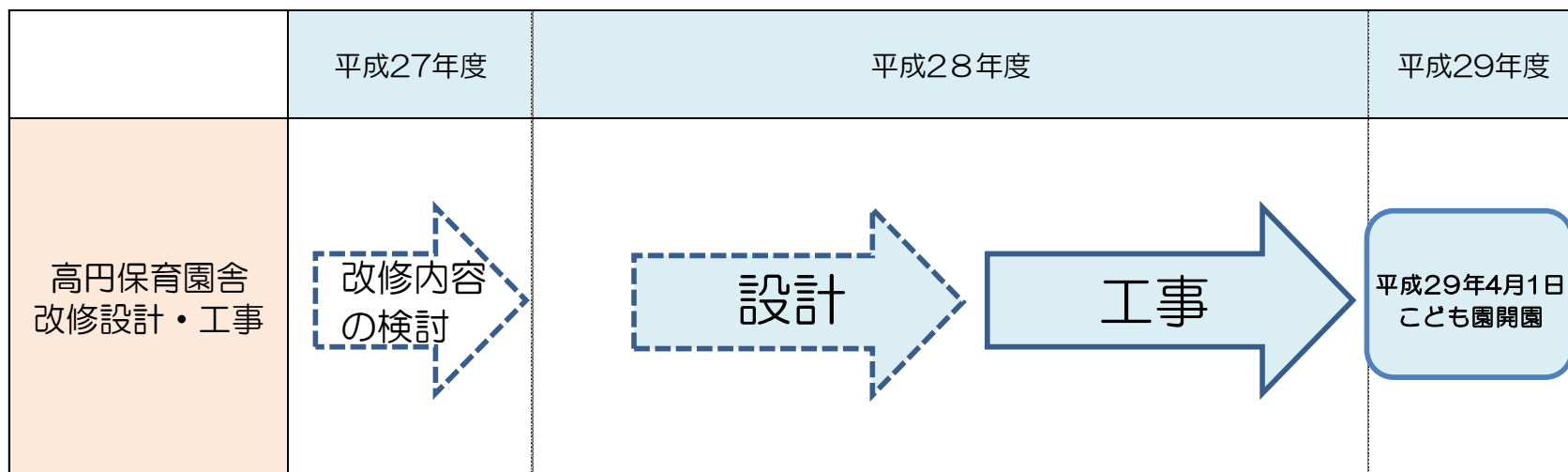
施設改修の設計・改修

市立こども園への移行に向け、平成28年度に高円保育園舎の施設改修の設計・工事を行います。

設計・工事期間

設計・工事期間は平成28年度中を予定していますが、スケジュールの詳細は園職員や工事担当課との検討を進め、工事業者が決定後に、確定することになります。

スケジュールイメージ



※現時点でのスケジュールのイメージです。

④ 施設改修の設計・工事について-Ⅱ

検討している主な工事内容について

①保育室の改修

- 床の改修や、出入口等の扉の改修
- その他、使用していない暖房器具の撤去等



②園児用トイレの全面改修

- 床の乾式化や、便器の更新（和式便器の洋式化等）
- その他、シャワーユニットの設置（2歳児保育室）等



③その他

- 玄関の開き戸の改修や正門の美化
- その他、園舎内の共用廊下の窓に網戸設置等

※改修内容は、園職員や工事担当課と検討を重ねています。また、実際の改修内容は来年度予算が議会で承認された後、施設改修の設計作業が完了するまで確定しません。今後詳細が決まり次第お知らせしていきます。

⑤ 今後の取り組みについて

- ・行事などの園運営に関する具体的なことは、保護者の皆様の声も聞きながら、今後幼稚園と保育園の職員と子ども未来部の職員で検討し、決定していきます。
- ・今後も随時説明会を開催したり、お便りで進捗状況や決定事項について、保護者の皆様にお知らせしていきます。
- ・本日の説明会の内容や、奈良市の取組についてご不明な点があれば随時お問い合わせください。

子ども政策課の問い合わせ先

[担当課] 奈良市 子ども政策課（市役所中央棟3階）

[TEL] 34-4792

[FAX] 34-4798

[MAIL] kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

[幼保再編に関する市ホームページ]

▶<http://www.city.nara.lg.jp/www/genre/00000000000000/1366066836305/index.html>

